＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」
グループの名称	ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」
直近採択グループ番号	04-0645-0150

（グループ代表者）

代表者名	宗像　剛　代表者印
代表者所属先	八光建設株式会社
代表者所在地	福島県郡山市並木1-1-11
代表者電話番号	024-922-8553

（グループ事務局）

事務局事業者名	八光建設株式会社
事務局担当者名	澤崎　幸史　印
事務局郵便番号	963-8026
事務局所在地	福島県郡山市並木1-1-11
事務局電話番号	024-922-8553
事務局FAX	024-939-1052
事務局担当者E-mail	sawazaki@hk-const.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ふくしまの住まい「SIMOKU(しもく)」
２．グループの名称(必須)	ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU(しもく)」
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0645-0150
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福島県　宮城県　全国
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	宗像　剛
７．グループ代表者の所属先(必須)	八光建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	福島県郡山市並木1-1-11
９．グループ代表者電話番号(必須)	024-922-8553
１０．グループ事務局事業者名(必須)	八光建設株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	澤崎　幸史
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	963-8026
１３．グループ事務局所在地(必須)	福島県郡山市並木1-1-11
１４．グループ事務局電話番号(必須)	024-922-8553
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	024-939-1052
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	sawazaki@hk-const.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	2	
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ. プレカット	3	
Ⅴ. 設計	2	
Ⅵ. 施工	5	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	福島県産材	福島県	県産木材証明制度	1	国内
	宮城県産材	宮城県	優良みやぎ材認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	6	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	1	棟
			144	㎡
		申請が未確定	9	棟
			1080	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	原則として未経験工務店への配分を優先とする。経験工務店も確定した分から補助対象戸数を配分する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）							
	当初予算	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 2 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）							
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）							
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）							
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数 戸
	優良建築物型							
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数 戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積 ㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
7	Ⅰ － 1	福島県郡山地区木材製材協同組合		963-1151	福島県郡山市田村町金沢字大六１４９－１０	024-965-1270
13	Ⅰ － 2	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
7	Ⅱ － 1	福島県郡山地区木材製材協同組合		963-1151	福島県郡山市田村町金沢字大六１４９－１０	024-965-1270
13	Ⅱ － 2	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目３０番１３号東京原木会館	03-5857-5225
7	Ⅱ － 3	有限会社　松岡材木店		963-1243	福島県郡山市田村町田母神字宮ノ前67	024-975-2025
7	Ⅱ － 4	株式会社　ツネマツ		962-0511	福島県岩瀬郡天栄村大字白子字家内神26	0248-83-2311
7	Ⅱ － 5	ラボット・プランナー株式会社		963-8872	福島県郡山市栄町９番３号	024-933-0440
7	Ⅱ － 6	株式会社　オノツカ		963-0107	福島県郡山市安積３丁目２００番地	024-945-1393
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
7	Ⅲ － 5	ラボット・プランナー株式会社		963-8872	福島県郡山市栄町9番3号	024-933-0440
7	Ⅲ － 6	株式会社 オノツカ		963-0107	福島県郡山市安積3丁目200番地	024-945-1393
7	Ⅲ － 7	株式会社 ヤマセハセガワ		963-0201	福島県郡山市大槻町福楽沢59番地	024-951-1494
7	Ⅲ － 8	株式会社 ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町諏訪西50	024-966-0301
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
7	Ⅳ － 6	株式会社 オノツカ		963-0107	福島県郡山市安積3丁目200番地	024-945-1393
7	Ⅳ － 7	株式会社 ヤマセハセガワ		963-0201	福島県郡山市大槻町福楽沢59番地	024-951-1494
7	Ⅳ － 8	株式会社 ツボイ		963-8041	福島県郡山市富田町諏訪西50	024-966-0301
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
7	Ｖ － 9	八光建設株式会社		963-8026	福島県郡山市並木１－１－１１	024-922-8553	○	
7	Ｖ － 14	清建築設計室		963-8852	福島県郡山市台新２－４－２２	024-935-7067	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							5	○	○
7	Ⅵ － 6	60837	株式会社 オノツカ		963-0107	福島県郡山市安積3丁目200番地	024-945-1393	○	
7	Ⅵ － 9	60821	八光建設株式会社		963-8026	福島県郡山市並木１－１－１１	024-922-8553	○	
7	Ⅵ － 10	60724	有限会社 橋本建築		963-1106	福島県本宮市岩根小山４４－３	024-339-2007		○
7	Ⅵ － 11	60721	有限会社 吉田建築		963-4204	福島県田村市船引町堀越字柳内１３２	024-785-2503	○	
7	Ⅵ － 12	60850	新田工務店		963-4112	福島県田村市大越町下大越字戸ノ内７１４－２	024-779-3104		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
7	Ⅵ － 6	60837	株式会社 オノツカ	0 戸	2 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
7	Ⅵ － 9	60821	八光建設株式会社	6 戸	9 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
7	Ⅵ － 10	60724	有限会社 橋本建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 11	60721	有限会社 吉田建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
7	Ⅵ － 12	60850	新田工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2･Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
7	Ⅷ － 13	有限会社 熊田塗装		963-0201	福島県郡山市大槻町字針生北87－1	024-923-7723
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」	（地域型住宅供給対象地域）福島県　宮城県　全国
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」	（結成年）2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0645-0150	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	夏の高温多湿と冬の寒さ対策を考慮し、風通しと採光に配慮し軒を深くするなどパッシブエネルギーを積極的に採用。 夏季の風の流れは南北方向なので、開口部の位置は風の流れを十分に考慮して南北方向に計画する。 更に気候に合わせて開口部断熱性能を地域区分３～５地域に分けて採用する。（非住宅は除く）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	床下空間や小屋裏空間についても良好な風通しを確保し、また有効活用する。その空間はメンテナンスが容易な構造とする。 結果、増床による増築が可能な構造計画とすることで将来のライフスタイルの変化に対応し、持続可能な地域型住宅を提案していく。 また、家族構成や地域特有の生活様式を考慮した様式とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	無垢材など木の温もりが感じられ、お客様が安心して住み続けることが可能な地域型住宅とする。木製スリットや木製格子を積極的に組み込み、光と影、空気や風の流れを有効に採り、心地よい空間提案に努める。（非住宅は除く）	◎
④ ①～③の背景	阿武隈高地と奥羽山脈に挟まれた地域、盆地が多く夏は酷暑になることが多く、夏季の風の流れは南から北へ流れていきます。 冬季は強い季節風に晒されます。積雪も多いときは約50cmとなります。 構成員の大半は福島県中通りに本社があり、経済、交通の中枢で商業・内陸工業・流通都市となっている郡山に近い場所である。 東日本大震災の影響もあり、地域の方々が耐震及び構造体に関する興味が高まっている。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	simoku(しもく)ブランドは、お客様のご要望や条件を的確に受取り、アーキテクトがプランを練り上げ、職人の技で丁寧に仕上げます。 その住まいは、奇をてらわない、しかし、型にはまらない。家を流れる風が、ひたすら気持ちいい。刻々と変化する光が、ひたすら美しい。 考え抜かれた設計が、豊かな暮らしを育みます。年月を重ねる毎に、その魅力を増していく。Simoku(しもく)が創り上げるのは、そんな住処です。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	主要な柱、梁、桁、土台、下地材、垂木、母屋、間柱、ネタ、大引き等　寸法の規格化により、設計施工の低減、効率化に努める。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	主要構造の1／2以上を「県産木材証明制度」、「優良みやぎ材認証制度」または「合法木材証明制度」の材料を使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	基礎をはじめ、主要構造部、外装、内装の標準化された設定をもとに、顧客要望に対してはオプション設定にて対応する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	木材、建材、設備機器等の集中購買、調達ルートの共同化を行いコストを削減する	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	住宅設備機器、メーカーの絞り込み、統一により発注事務の効率化、簡略化を推進しさらなる合理的な業務を目指す。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	毎月、生産体制の調整会議の実施、生産本部主催の工事進捗会議により、合理化を図っている。また、業種を問わず幅広い意見を集約し検討する場を設ける。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容:	施策制度情報の提供、新商品の情報を周知する。また「意見交換会」の実施。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容:	信頼性向上のため、「施工基準書」の整備を推進する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容:	「自己チェックシート」に基づき検査を行い、中間検査、完了検査を実施する。また、社内竣工検査にあたり、女性スタッフを活用した「女性の視点から」の綺麗な完成現場を目指す。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容:	標準設計図書、標準見積書の作成及び施主へのわかりやすい説明と表現に努める。 協力会社による「八日会」に参加する企業より見積を取り、安価に仕入れられる企業へ発注する。同時期の工事現場からの一括の発注によりコスト低減を図る。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容:	施工実績として「完成現場見学会」の実施や、「建築実例集」の作成。「ものづくり体験」のイベントも継続して実施する。ホームページの整備は随時更新する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・提案段階では、顧客に住宅のイメージを感じて頂く為のイメージパースの作成をする。 ・施主様のご理解のもと、完成物件は建築実例集に掲載する。完成現場見学会の実施を行う。 ・現場の安全パトロールの実施。（安全大会の開催）		◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」	（地域型住宅供給対象地域）福島県　宮城県　全国
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0645-0150	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】						◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積					
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	共通の維持管理計画書（維持保全計画書）を作成する。定期点検の実施にあたり施工業者に書面により通達する。報告書は施工店保管とする。（非住宅を除く）	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	長期優良住宅の提供戸数が増えて行く段階にて、情報提供サービス機関の活用も検討していく。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	共通の維持管理計画書、履歴情報シートを施主と施工業者にて保管する。定期点検時に履歴情報を確認し、履歴をその都度追加していく。	◎
	② メンテナンス基準の整備					
	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	住まい手への維持管理情報提供（劣化の判断基準）チェックリストを活用する。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	「新築住宅保証基準」に基づき、定期点検時に補修する。定期点検以外でも顧客からの要請により随時対応する。保証期間以内であれば無償にて対応。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	カスタマーズ担当部署による点検時期の通達。点検内容、補修実施結果をチェックリストにより確認する。補修実施内容をデータ化しストックする。	◎
	③ 住まいの管理					
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	リフォーム担当による「ものつくり体験イベント」を通して住まいの管理方法や修繕方法の相談を受ける。住まい管理勉強会については実施を検討したい。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	月１度「ものつくり体験イベント」を実施し、住まい手と職人のふれあう機会を設ける。道具の使い方、住まい管理の方法などもイベントを通じて体験して頂く。（木工教室、修繕相談会等）	◎
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：	リフォーム相談会やエクステリア相談会等を実施する。参加者には住まいの管理意識を高める情報を提供する。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：	事務局を維持管理委員会とし、定期点検時に確認された不具合等を「意見交換会」にて情報提供する。	◎
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	維持管理に関して事務局が中心になり、維持管理に関する情報収集に努める。良い例があれば参考にし、グループ内にて情報共有化を図る。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：	事務局による代替履行事業者の斡旋を行う。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	各施工業者の施工管理部署にて検討する。グループ内においては「意見交換会」の中で実施する	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当しない				

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】						◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	グループとしての未経験工務店への支援を事務局が行う。経験工務店の施工写真、図面を基に研修を行う。また施工現場見学を実施する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	事務局が中心となり、現場の施工と品質管理体制の統一化に努める。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	安全パトロールの実施に合わせ、検査員による現場の確認。また、社内検査により、品質管理体制を確認する。	◎
	③-1 需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：	「simoku（しもく）」ブランドを定着させるため、「完成現場見学会」や「ものつくり体験イベント」を実施し、グループの取り組みを知って頂くように努める。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	施工管理士の資格取得の推進に努める。建設協会等の技術講習会への参加を推進する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	業種ごとの業務合理化を図るために、「意見交換会」などで同業種の取り組みを参考にする。	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数	4	今年度の参加目標人数	3	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	1	今年度の参加目標人数	3	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	事務局による対象者の把握、講習会日程の連絡、受講申請のフォローを行う。	◎
c	① 新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	該当しない	
	② 新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	該当しない	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当しない				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」	（地域型住宅供給対象地域）福島県　宮城県　全国
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0645-0150	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	・主要な柱、梁、桁、土台等、主要構造材の1/2以上を「県産木材証明制度」か「優良みやぎ材認証制度」の材料を使用する。 ・または「合法木材証明制度」の材料を100%使用する。	
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	地産地消・地域材を積極的に取り組むことで、原木から施工現場までの移動コストや供給サイクルの短縮を図ります。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：「意見交換会」にて情報を共有し、地域材在庫を確認する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：「意見交換会」にて情報を共有し、地域材価格の共有化を図る。各社の見積担当者による価格情報の共有化	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：市場の動向と住宅需要をみながら、意見交換会等で地域材使用量と使用時期を把握する。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　50　枚	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　100　坪	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20　枚	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　30　枚	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域材の木製スリットや木製格子を積極的に取り組み、光と影、空気の流れを有効に採り入れる提案をする。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：日本の伝統家屋の特徴である南側の庇を活用した意匠の提案をする。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：風通しと採光に配慮し、軒を深くするなどで、夏季と冬季の日光の入り具合を調整するデザインを心掛ける。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：木の温もりが感じられ、お客様に安心して住み続けて頂けるような地域型住宅とする。木製の格子やスリットを採り入れる。要望により職人による木製サッシも提案する。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：simoku（しもく）ブランドの地域型住宅を作り続けることで街並み形成へ寄与する。また、職人技の伝承も作り続けることによって継承していく。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：木製格子、スリット、木製建具の提案をしていく。連携している漆職人の活用も検討する。（漆塗りの建具やカウンター）	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当しない	

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災者支援を住まいの提供を通して継続的に取り組んで行きます。原発による居住制限地域に住宅を再建したい顧客からの相談を積極的に受け、被災者の立場にたち、安心して住んで頂ける住環境を提案していきます。また、福島県の地元の材料、地域の職人と共にグループ一丸となって復興に継続的に取り組みます。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	昨年6月に熊本地震被災地に、グループ内の有志によるボランティア活動に参加しました。これからも微力ながら復興援助の機会を作り、できる範囲で熊本地震被災者への支援を行っていければと考えます。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」	（地域型住宅供給対象地域） 福島県　宮城県　全国
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0645-0150	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

o

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。